

# 芝生化ニーズ調査集計(自由意見)

No.	内容
1	<p>中学校では、スパイクを履いた部活動が多く(サッカーや野球など)毎日部活を行うと、ティフトン芝(鳥取方式で採用)を導入したとしてもかかれてしまう可能性が高い。従って、校庭の面積を広げるか部活量を減らす必要がある。芝生化の目的は、「芝生の維持」ではなく、「生徒の心身面の向上」であることを考えると、部活の量(時間)を減らすことが、上記目的に合致するのか、検討が必要ということになる。「面積を広げる」というのは「第2運動場」を確保できれば、クリアできるが、現実問題として難しい。中学校の場合は、「全面」というよりも「一部」芝生化が妥当と考えるが、子どもの心身面にその面積で効果があるのか?例えば1000㎡芝生化すると、どんな活用方法があるのか?どんな効果が期待できるのか?専門家のご意見を聞きたい。小学校で芝生化(一部)した経験を元に述べると、「1000㎡程度」であれば、既存の蛇口でも水やりは可能と考える。ただそれでも、複数の蛇口が必要で、水圧も高いに越したことはない。平日の水やりは難しい(保護者、地域住民)ので、土日に十分水やりできるだけの量を確保できる散水設備が欲しい。ただし、2年目以降は乾燥にも耐性のある芝生なので、小学校では年々水やりの回数は減っている。記録的猛暑だった昨年度で、保護者(4名)で水やりをした回数は年間5回。今年度はお盆時期の1回だった。そのため、埋設型スプリンクラーを設置するのは、費用対効果の面からムダが多いと考える。それでも、初年度は、芝生が広がるまでは十分な水やりが必要であり、そのバランスをどうとればよいか?保護者の負担が「現実的な程度」で済む散水設備を検討する必要があると考える。PS 鳥取市に委託で行ってもらっている芝刈りは、本当にありがたい。学校ごとに芝刈り機を所有するのは、これまた多大なコストとなりムダも多い。合わせて、40円/㎡の補助もPTAからすると非常に助かっている。</p>
2	<p>芝生化は、児童の健康増進に効果的であると考えますが、維持管理が大変(経費的にも、労働的にも)であるイメージがある。それが解消されないと、なかなか芝生化に向かうことが難しい。</p>
3	<p>特に維持管理が難しい。</p>
4	<p>校舎改築のときにも、今ある地下水設備ではさびが発生して、使用が出来ないので、新しく深い地下水をくみ上げていただけるように要望したが、お金が無いとのことで見送られた経緯があります。特に学校などの教育施設には、あまり芝化に特化しすぎることなく、子どもたちへの「環境教育」のために、水、土、緑、生物などにふれあえる施設を整備していただきたいと思います。もちろんその整備する過程においては、子ども、PTA、地域、学校が協働で作成し、維持していく活動が必要になってくると思いますのでアドバイザーの支援も要望します。</p>
5	<p>個人的には、公園の芝生化賛成ですが、これまで何度か町内会に諮ったものの、維持管理、世話をする人がいない等の理由で合意が得られず、現状では町内会協働の芝生化は困難な状況にあります。</p>
6	<p>当公園は土の敷き均しで使用していますが、石やガラス片等の危険物を拾って除去しています。子どもが地面に穴を掘っても直ちに均しています。土となじむ子どもの生活があっても良いと思います。</p>
7	<p>公民館の空地にも芝生化を考えたい。</p>
8	<p>芝生になったら喜んで寝転んだり、座ったりと楽しく活動することが予想される。水やりの設備が整うには、PTAの協力が不可欠である。</p>
9	<p>「公園愛護会」がその維持管理の任に当たっていることになっているが、実体は町内会」がその任を担当している。町内住民には何故町外所在の施設(公園)を当町内会が維持管理しなければならないのか。という考えがある。かつて、子どもが多い時代は、公園で遊ぶ子どもも多く、上記のような意見を表立って言うものは無かった(あっても僅少であったであろう。)が、最近では子どもの人数が少なく、公園で遊ぶ町内の子はほとんどなく、遊んでいる子は他町の子たちが大多数であり、住民意識は変わってきている。さらに、町内住民の高齢化は年々進んでおり、今後、10年後には維持管理業務は返上せざるを得なくなると予想される。芝生化どころではない現状から安易に回答できない。</p>
10	<p>幼児、小学生は、公園の遊具、砂場で遊んでいます。また、取り立てて芝生化にしなくても雑草で十分と思われます。公園は年3回の草刈をしています。</p>
11	<p>緑が多い。特に必要を感じない。</p>

12	農村地域に住んでいるため緑に囲まれ現在では必要としません。
13	維持管理に費用が多くなりそうなので財政的な援助を市にお願いしたい。
14	関係する地肌地が無いため回答できません。
15	芝生化するに当たって、良い面ばかりでなく大変な点も情報として発信して欲しい。また、金額面、維持管理方法等具体的な資料も欲しい。
16	高齢化に伴い町内運営についても年年苦慮している状況が続いています。芝生化については理解はしますが恒久的に維持管理が出来る補償はありません。芝生化を実施しているところで、どのような方法で対応しているのか、また、芝生化後対応不可能になった場合とか、メリット、デメリット等の告知を希望します。
17	特に維持管理の面で人材確保と費用面を心配している。その面での支援が確実に可能であるという確認が出来なければ芝生化には前向きになれない状況である。
18	既に芝生化をしている現在の苦労点、問題点などが知りたい。
19	平成25年度に開催される「緑化フェア」のため、フェア終了後はどうなるのか不詳。そのままグラウンドゴルフ場になるならば芝生化を考えなければと思うが管理が高齢化してきて難しい。
20	協働による芝生化事業推進の主旨や効果は理解できるが、反面、維持管理に係る人材の確保と、肥糧散布によって生じる周辺施設への影響を心配している。維持管理については、PTA会員が役割分担して定期的の実施する必要があるが、一部の会員に負担が集中することが懸念され、結果として、学校の先生や地域の方が中心にならざるを得ないのではないかと。また、本校校庭周辺は田畑等農地に囲まれており、肥料散布についても十分な配慮が必要と考える。今後の参考とするため実践事例などを提供いただきたい。
21	中学校は毎日部活で校庭を使用するため、スパイクなどで芝がはがれてしまうため校庭全面の芝生化は向かないと考えますが、可能な部分を芝生化できたらと思います。現状で困っていることは、雨水で表土が流出し石が出てきており機会を見て整備はしているが子どもたちのけがが心配である。安全面を考え、けが防止のためにも芝生化は有効だと思いますが、芝生化の前に真砂土などを入れて整備するほうが急がれる。
22	芝生化の前に公園全体の地面の平坦化、水はけを良くする。不要な植栽の取り除き。
23	各学校ではそれぞれの事情や実態があり、一律に芝生化には取り組めない。特に本校は校地が狭く特に校庭は児童数に比べてせまく芝生化する余地が無い。また、土に親しむことも大切なのではないのでしょうか。大地のぬくもりや感触を残しておいてやりたい。土踏まずの形成についてどうでしょうか。
24	市の財政状況(税収等)は良くわかりませんが国の状況を考えると芝生化が優先されるべき使用目的でしょうか。早急に検討を加えるべきことなのでしょう。芝生化を推進することで人件費等の今以上の負担が生じるのではないのでしょうか。
25	維持管理に人的・費用的に相当の負担がかかるのではと思う。専門的な助言や連絡調整などの支援はあるのか。芝生を設置した施設の負担が大きくなる工夫が知りたい。
26	最初は行政の指導期間を求めます。→数回→芝生現場の視察→地元へのフィードバック
27	芝生化した先進地の話を聞くと維持管理が大変であるとのことである。芝刈り、水やり、雑草取り、費用、労力の確保等々。
28	芝生化すると維持管理が大変で雑草化してしまう。現在でも雑草が生え草刈が大変です。(年4回)
29	芝生化はいろいろな影響を及ぼす取り組みである。芝が根付き広がるまでの世話をさせていただく人を確保することでうまく行くと思いますが、これが一番のネックになります。やはり、お金でしょうか。十分な予算があれば、人件費ですがなかなか、ボランティアでは長期のメンテナンスは困難でしょうかね。

30	〇〇公園の管理は、老人会が主体になって花壇の管理、公園内の清掃等をしてはいますが、高齢者が多く、60歳代～70歳前半の人は少なく、芝生化しても特に夏場の管理が出来ないことが想定されます。公園は幼児、小中学生が多く利用していますが土の上で遊べる唯一の場所です。町内会としても現状での公園を望んでいます。
31	本年度芝生化を予定しています。公園スポーツ協会には申込をしていますが芝生化後の維持管理として大きな作業は芝刈りだと思いますが、芝刈り機が無いためその対応を心配しています。
32	本校の校庭の場合、複数の部活及び体育の授業で利用するため、現在のままのほうが使いやすい。また、暗渠が設置されており、水はけなどの点でも現状で十分に満足している。もし、芝生を植えるとするならば弓道場とグラウンド周辺ということになる。
33	芝の植え付けから始まり、年間を通じた維持管理に係る、説明、現地指導を望みます。支援、補助制度の充実、上限UPを。
34	当地区のスポーツ広場の芝生化については、平成23年に地域づくり懇談会において要望し、実施について回答いただいております。また、維持管理については面積が広大なため(A=6000㎡)地域住民での管理は困難であります。散水施設の整備、芝刈り機等については行政側をお願いしております。
35	当公共空地は天然芝であり、何年も掛けて現在の面積まで拡大しました。今後も10cm角程度に間引いて増殖に努めます。今年度より水道が使用できるようにしましたので、作業が軽減されます。みなみ会という老人会の会員20名の協力で私が会長をしている限りは増殖管理に努めます。助成金、ありがとうございます。
36	昨年夏町内で芝生化を実施。植栽時期が6月で夏の水やりが大変。活着するかどうか心配した。現在は状態は良好。芝刈りがきちんとできるかどうか？
37	芝生化を希望される施設がありましたら実現に向けて早めに対応していただけたらありがたいです。
38	経年公園にて高齢者数名でグランドゴルフ唯一の健康増進の一環として会員相互の親睦を図っています。維持管理が困難なので現状維持でお願いします。
39	芝生化後の維持管理をどこが責任を持つのが大きな課題。芝生化の問題とは異なりますが、災害時の水の確保のために公園に井戸を掘っていただくことは可能でしょうか。
40	芝生化の利点は、他草なると思えますし、鳥取方式など取り組みは情報で理解していますが維持及び管理の負担がかかり大変なのが実情だと思います。
41	芝刈りを含め、維持管理が大変だと思います。住民の協力が得られそうにありません。
42	管理がどこまで出来るか。
43	町内2つの公園の管理(日々直接管理の意味)が現在でも大変。戸数(町内で管理に協力できる人数)が減り二つの公園はもとより、一つ分でも大変な様子が伺えます。個人的には芝生化したいが維持管理を心配している。3公園に関して来ると芝刈り機、散水施設は常設が絶対条件となる。具体的に本年度話し合いの場を持ちたいと思う。
44	公園等の鳥取方式での緑化をと考えましたが誰が管理するかを考えたとき、わが町内では協力者が少ない。関心が無いといったほうがよい。したがって、現在保留中です。
45	賛成の立場ではありますが、毎年一斉清掃時に必ず不法投棄物が発見される状況で、子供の外遊び、はだしでの遊びなど到底考えられません。まずは、各個人のモラルの向上、醸成が必要ではないかと思えます。
46	理想的な事業で大いに賛成します。近々自治会長を招集して説明会を持ちたい。(願わくは自治会長会でも説明してもらいたい。)

47	良いことだが維持管理に対する財政支援が必要。協働がよいが過疎地にも人材確保に限界がある。
48	現在、老人会を中心に公園の花作りをして一年中公園に花が咲くよう公園を管理して老人のコミュニティーの場としています。しかし、当方の公園の維持管理は70～80代の老人会が中心にやっていますので、この年齢では芝生を植えたり、芝刈り機を使用したり体力的に難しいと考えています。
49	町内会として平成22年に要望し実現した。鳥取方式の市が原材料費を負担し維持管理を市民が行う方式はまちづくりの面からも非常に良い。平成23年の地区のまつりは芝生の植えに座卓を設置し例年以上の賑わいと交流がはかれた。補植は女性と子供の参加があり別な成果が得られた。地域の絆。7～8月の散水作業が大変だった。補植苗、土砂の提供を継続して欲しい。
50	維持管理費用に対して行政の支援
51	将来的には、芝生化をお願いすることになろうかと思えます。その時には何卒よろしくお願ひします。
52	一部芝生化していますが、それを管理する組織、システムを確立しマニュアル化しておいておくことが大切です。芝の管理方法のマニュアル化と芝刈り機の整備を行政にお願いしたい。
53	芝刈り機の常設をお願いしたい。また、機械の購入に補助あるいは数年に渡る月賦購入の導入等も検討して欲しい。(単年度予算では購入できないため)
54	芝生化しなくても子どもたちは外で元気に遊び、今現在では特に必要性を感じていない。
55	協働の方便は画一ではなく、各地域に見合った事業推進が肝要と思われる。総合支所、CST等の権威・機能を高めて、ニーズの吸収と強力な(周辺地域への行政サービスの浸透を)推進願ひたい。
56	芝生化後の財政支援が無ければ、役員のボランティアでは長続きしない。
57	昨年7月に保育園の園庭を芝生化しましたが、その成果は、未だ確認できるところまで至っておりません。スポーツ広場は、面積が広く、維持管理に相当な手間がかかる心配があること、また、冬場が長く降雪量がかなりあることなど、芝生化のメリットが少ないと考えている。
58	元小学校の校庭なれど、一部土地が個人所有のため、地主に了解を取ることが必要のため、現段階においては難しいかと思われる。
59	元小学校校庭であるが、一部の土地が個人所有のため、地主の了解を得ることが必要。地主の思いもあり、現段階においては難しいと思われる。
60	公園協会の指導、並びに地区住民により、昨年7月に実施し、まち協役員の協力で10月まで毎日散水、管理し芝刈りは協会で管理。本年度より住民参加の方向で検討中
61	芝生化を行う場所は公共施設(小学校校庭)であり、管理者である小学校はもとより、校庭を利用している地域住民との合意形成が必要。(例えば、全面か一部か等々)
62	地区公民館には芝生化するような土地が無いが、隣接地である新桜谷団地の公園が芝生化する予定であり、協力したい。(まちづくり協議会会長が居住する町区)
63	芝生化を考えている場所は、鳥取市所有の遊園地で、現在老朽化した遊具があり、とても危険な状態である。よって、撤去もしくは新しい遊具に取り替えるときに芝生化を行いたい。
64	小学校の統廃合の問題があるため。

65	整備の行き届いた公園を見るのはすばらしいと思いますが、管理に関する労力のことを考えると躊躇せざるを得ません。
66	大人も子供も積極的に集う、地区民の憩いの拠点とするために芝生化は重要なことであるが、そのための経費、労力、そして維持管理について考えると前に進むことが出来ない。小学校を持たない地区にとっては大変大きい課題であります。
67	昨年、公園の1/3の芝生化を実施した。初年度は公園スポーツ施設協会で維持管理(水やりは地域)してもらえるが、2年目からは全ての管理を地域で行う必要がある。初年度の水やり作業も夏は毎日行う必要があり、3人で1時間30分から2時間掛かり大変な作業で散水設備の充実が望まれる。また、芝刈りについても芝刈り機を借りにいたり、返却に行ったりする時間がロスである。しかし、自前の器具を購入するには資金が無いし、補助金では単年度での購入が困難で、器具を常設してもらえると良い。また、器具の購入に当たって、補助あるいは数年に渡る月賦購入の導入等も検討して欲しい。なお、維持管理のボランティアを募集するに当たり、作業時間の短縮、作業の軽減が出来る乗用式(芝生化面積にもよるが)の芝刈り機が望ましいと考える。
68	庭には絶対に芝生を植えないこととの格言がある。運動したり眺めるには良いが、維持管理に人と機械、施設、費用など手間とお金がかかりすぎる。
69	自然に草が生えてきており、芝生化の必要性は低いと考える。
70	地区内にある保育園園庭の芝生化をしたいと思っていたが、保護者会が積極的に働きかけ、23年度に実施済みである。維持管理は大半、保育園の先生が行っており、特に問題なく管理されている。おかげで、園児も走り回っており、大変良かったと思う。小学校は校庭面積が広いので、校長は半分程度実施したいとの思いがあるが、学校の先生やPTAでは維持管理が困難とのこと。まちづくり協議会で支援できればいいのですが、他の地域美化事業で手いっぱい感があり、まちづくり協議会では支援が難しい現状である。
71	芝生化をする場合どこに、どのようにお願いすればいいのか。費用はどの程度かかるのか。芝刈り機は貸してもらえるのか。管理者に係る負担は具体的にどの様なことがあるか。芝生化する際は市教委の許可は必要か。芝生化する際の具体的な手順は。
72	中学校のグラウンドは、部活動の関係で芝生化はそぐわない面があるように思う。
73	既に実施されている学校等への経済的支援を継続していただきたい。
74	小規模小学校区では、予算、維持管理等課題が多くあります。快適になることはわかりますが、現実的なことなのか疑問
75	職員数が少ないため、学校に維持管理を任されても困難であり、芝生化するならば、散水施設・芝刈り機のハード面の充実はもちろんのこと、人間的な面で地域の協力または行政の協力が必要となる。田んぼに囲まれている校庭なので、芝生化することで田への芝生の拡大、米の収穫量に影響を与えるバッタやイナゴ等の温床にならないか心配である。
76	校庭の芝生化は、学校や生徒だけでなく、地域や一般利用者にとっても大きな問題です。関係者の意識をそろえることが必要と思う。現段階ではそこまで至っていない。
77	芝生化することの意義はあると思うが学校職員やPTA、地位機等による維持管理が難しいところがある。事前の排水設備の整備等も含めて検討していく必要がある。
78	校庭が芝生化されたいと思うが、それを維持管理する主体者が見つからない。小規模校なので保護者への負担は避けたい。例え、保護者会が受けたとしても、将来も継続できるか不明である。また、芝生化する前段には排水施設の整備が必要だと聞く。「そんな予算があったら、体育館の雨漏りを早急に直して欲しい。」と思う保護者も少なくないだろう。

79	学校の校庭は多目的に利用されており、全面を芝生化することは、競技によっては利用に支障をきたす場合も考えられる。芝生化のメリットは十分理解するが、部分的な芝生化が精一杯だと思う。
80	植栽についてはPTA行事等で取り組むことは可能であると思われるが、維持管理については役割を明確にしておかないといけない。
81	来年度は学校耐震化のため取り組めませんが、25年度は具体的に取り組みたいと考えています。経済的な支援を中心をお願いしたいと思います。
82	本校のグラウンドは山のふもとにあり常に雑草が生えてしまいます。それも、非常に背の高い強い草が生えてしまいますのでそのままでは芝生化は難しいと思います。
83	校庭はほぼ毎日部活動で使用するが、小学校と異なり、中学校は野球部等の部活動においては練習はもちろん、場合によっては大会会場ともなりうる。従って、もし芝生化する場合は日々の管理・維持をプロの業者に全面委託するひつじがある。
84	専門的知識や管理が出来る人が常駐し、常に点検・管理ができる体制が可能か否か。野球やランニングのライン、トラック等、芝生化を相容れない種目との調整はどのように考えているか。小学校時代の「足の裏」刺激は、頭脳の発達と大きな相関があるというが。とんど祭りなど、火や道具の設定に制限が生ずる恐れが大。利用の中心が学校になると推定されるから、地域にアンケートを出されることもさることながら、学校の関心態度を確認されたい。
85	条件が整えば前向きに考えたい。
86	地域の自主性を尊重し、自立的に芝生化のニーズが出てきたときは、行政が支援することが望ましい。
87	賛成意見があっても、施設管理者の意向が異なれば推進することは難しい。なお、当館が管理する施設には芝生化できる場所はない。
88	まちづくり協議会ではこの他に、多目的広場グラウンドのトラック内を芝生化していただきたい。植付には、地区自治連、老人クラブ、子ども会などに呼びかけ協力する。管理は公園係ですが協力要請があれば諸団体で協力可能です。〇〇公園の芝生化についても要望します。現管理の町内会並びに老人クラブが管理する件も可能です。
89	年間費用はどれくらいかかるか。年間の手間がどれくらいかかるか。費用と手間の概算がわからなければ検討のしようがない。
90	現保育園では、園庭が狭く周りが田んぼのため、マムシ等の小動物の侵入が免れない。(現に夏・秋には園庭を蛇が泳いでいる。)広く、芝生と土と一緒に混在できる園庭なら芝生化も良いと思う。(土と芝生の良い面が発揮されるだろう。)小規模園では、保護者の人数に限られ、世話をする負担が大きい。また、職員では、保育に支障が現れるため地域の力が必要になる。遊具の下だけにあればけがの防止になるのだが・・・。
91	保護者アンケートより(金銭的な負担がないのであれば芝生化を進めて欲しい。芝うえをすると園庭が当分使えなくなるのではと心配がある。前面を芝生化するのではなく、土の場所を残し足の感覚をいろいろなところで感じられたら良い。維持管理がとても大変ではないだろうか。安全面、水やり、芝刈り等保護者や職員の負担が心配である。作業で集まる回数が多くならないか心配である。子供の心身の健康のために効果のある事業のため実施して欲しいという声も多くあった。
92	当園は芝生化につきアンケートを行った結果、反対された方が多数あり断念した経過がある。また、芝生化している園では、夏の泥遊び、絵の具の使用、石鹸水使用、三輪車での遊びの制限などがある。と聞いています。芝生化は大変魅力的ですが、あとの管理の大変さも見聞きするとなかなか実行に移せません。

93	園庭が町のグラウンドを兼ねていますのでアンケートに答えられない項目が多々あります。地域の人から、ちらっと来年は社地区のグラウンドが芝生化になるという話も耳にしていますが。管理面はどうなるのでしょうか。
94	土に親しむ環境を大切にしたい。多少の擦り傷を経験させることも必要である。芝の維持管理に経費が掛かる。薬液を使用する際子供の健康面が心配である。野良猫が多く糞が芝の中に入れば不衛生となる。県も芝生化を促進しており、二十行政となり市県いずれかの助成でよいと思う。(芝生化をしない施設にとっては、多額の助成金は不公平感があり税金の無駄遣いと思われ縮小を願う。)芝生化が本当に必要なのか疑問である。(芝生化になっていなくても外で元気よく裸足で遊んでいる。)
95	メリットはある程度知らされていますが、デメリットはなかなか知らされていません。実際に芝生化がなされている園での困りごとなど聞き、それを払拭できるだけの保護者の意識・意気込み、保育士の協力がないと実施でき無い様に思います。実施した以上、後戻りはできませんので。メリット、デメリットをしっかりと理解したうえで実施するかどうかを進めたいと思いますので両面、あるいは校舎の方を特に知りたく思います。あわせて、デメリットの解決策もあれば、お聞きしたいと思います。
96	芝生化にして子供たちの体力増進や外遊びの好きな子供たちが増えることを期待したいが、維持管理が保育園の職員だけでは無理である。保護者の理解と協力が得られなければ難しい。先日、保護者に向けてお出したアンケート結果も、地域性なのか、あえて芝生の必要感を感じない保護者が多い。むしろ、反対意見はかなり。今後の検討としたい。
97	年々園児数も減少し、保護者も少ない中で、芝生化してからの維持管理が困難であるため、芝生化に踏み切れない。
98	芝生のよさはわかっているし、協力したいと思うが、芝生化は子供のことだけでなく、その施設(場)の立地や環境にもよる。園の場合、維持、管理の大変さもある。後援会の理解と協力の必要を感じる。また、特に夏場は、砂場以外の泥んこ遊びの場が欲しい。一部芝生という考え方もある。